

施行者：門真市石原東・幸福北土地区画整理組合
 施行面積：0.84ha
 施行期間：平成10～17年度
 総事業費：1,001百万円
 減歩率：23.26%（公共20.18%）
 計画人口：約380人

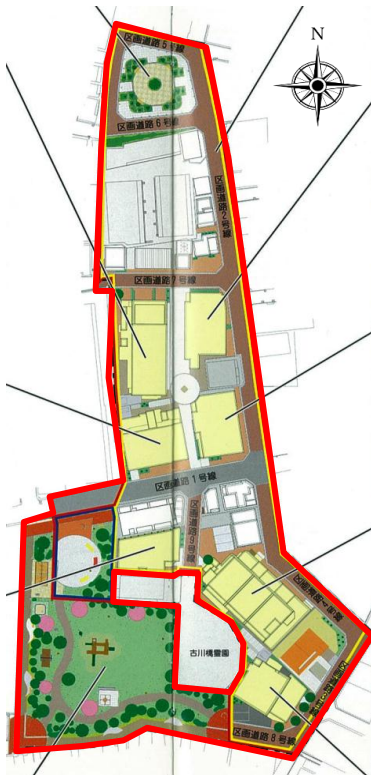
本地区は、京阪電鉄古川橋駅から北へ約400mに位置し、経済の高度成長期である昭和39年当時は、京阪古川橋駅周辺には市街地が見られるものの、石原町付近は田園風景がひろがる地域でありました。その後、約10年間にわたって、大阪都市圏への人口流入の受け皿として、基盤が未整備のまま、大量の文化住宅、長屋住宅、店舗利用住宅等が建設され、過密住宅市街地が形成された地区であります。

都市計画決定：—
 組合設立認可：平成10年11月27日
 仮換地指定：平成11年2月24日
 換地処分：平成16年10月8日
 組合解散認可：平成17年9月27日

▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	0.13	15.48	0.27	32.14
宅地	0.71	84.52	0.57	67.86
合計	0.84	100.00	0.84	100.00

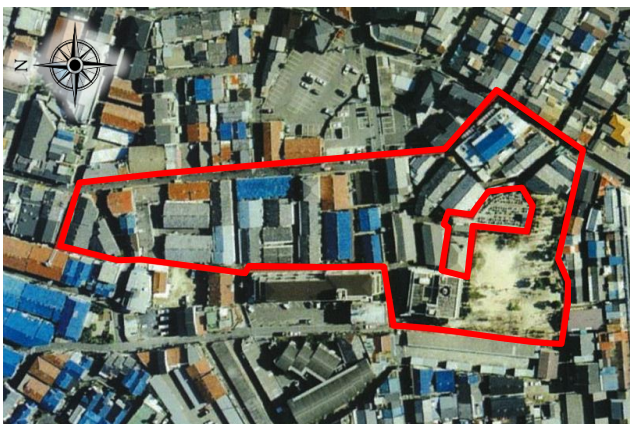
▼設計図



▼位置図



▼航空写真（施行前：平成10年頃）



▼航空写真（施行後：平成17年頃）

